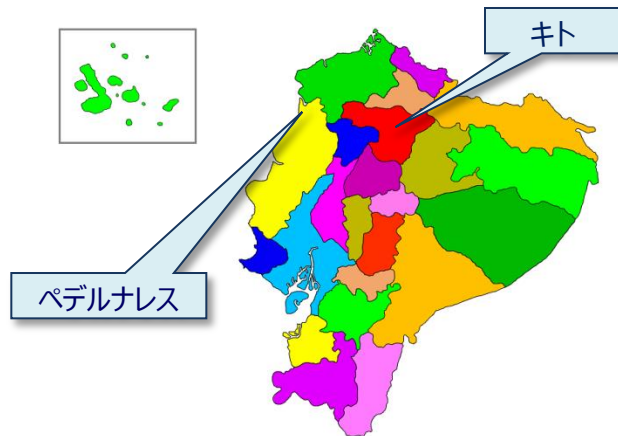


## 「アチョテ・パハレス橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「アチョテ・パハレス橋梁建設計画」のための、当館とペデルナレス市との贈与契約署名式が行なわれました。

マナビ県ペデルナレス市アタワルパ自治区のアチョテ川及びパハレス川は周辺4地区と同市中心部を結ぶ交通の要所に位置しており、同一の道の上にあります。アチョテ川にかかる既存橋梁は木造で耐久性に乏しいため、雨季に川の水量が増えるたびに流され、都度住民が建設しなおしている状態です。またパハレス川に架かっていた橋梁は、住民の手によって架けられた簡易的な橋梁であったため数年もしないうちに崩れ、現在は使用されていません。よって乾季には同川を通ることは可能ですが雨季には通行不可能となり、同地域における経済・社会発展の遅れの要因の一つとなっています。

本計画は、これら橋梁を建設しなおすことにより、地域住民の安全を確保するとともに、地域産業の移送を容易にし、住民の生活環境の向上及び地域開発に貢献しようとするものです。



供与額: 5,814,993円

贈与契約締結日: 2011年10月26日

### 計画実施前

(アチョテ橋梁)



(パハレス橋梁)



### 署名式

